

2021年10月14日

東京向島ロータリークラブ御中

国際ロータリー第2580地区
ガバナー 若林 英博
地区副幹事 金子 高 一郎

謹啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

貴クラブへの公式訪問に際しましては、会長・幹事をはじめ会員の皆様に
歓迎いただきまして、誠にありがとうございました。

新型コロナウイルスが心配な状況の中にも関わらず、ご多忙の皆様の貴重な
お時間をいただき、貴クラブの活動状況をお聞きすることができました。心より
感謝申し上げます。

今年度のテーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」をご理解
いただき、大きな目標「世界で、日本で、地域で、良いことをしよう」に向かって会
員の皆様が楽しくロータリー活動に励まれますことを願っております。

貴クラブのますますのご発展と会員の皆様のご活躍を祈念して、お礼のご挨拶
とさせていただきます。 謹白



ありがとうございました
若林英博

東京向島ロータリークラブ
WEEKLY REPORT

向島

RI会長方針 シェカール・メータ

Serve to Change Lives
奉仕しようみんなの人生を豊かにするために

会長方針 山本 一博

“原点に学び 今に活かそう”

東京向島ロータリークラブ

- 会長：山本 一博
- 幹事：小松 光宏
- 庶務委員長：大谷 浩一郎

例会日：木曜日 12:30~13:30
例会場：東武ホテルレバント東京
TEL 03(5611)5611 FAX 03(5611)5629
事務局：墨田区錦糸1-1-5 Aビル6階
TEL 03(5637)4606 FAX 03(5637)4611
URL <http://www.tokyomukoujima-rc.org/>

2021年10月21日(第2466回)例会

本日の卓話

(卓話者)

「獣医学教育について
あれこれ」 獣医師、歯学博士
杉谷 博士 氏
(紹介者) 板橋さん

11月4日の卓話

(卓話者)

「和やかな
ひとときを」 岡本 郁氏
(紹介者) 田崎さん

2021年10月14日 第2465回例会報告

【点鐘・ロータリーソング】

“我等の生業”

【来客紹介】

◎ゲストスピーカー

“ガバナー公式訪問”

卓話者

若林英博ガバナー

○ゲスト

ガバナー 若林英博様
地区副幹事 金子 高一郎様
ガバナー補佐 岡本 隆一様
東分区幹事 三宅 郁子様

【委員会報告】

○出席率報告・出席委員会(雨宮さん)

○ニコニコ報告(大河内さん)

○本日の司会(小林さん)

【ニコニコBOX】

ゲスト

ガバナー 若林英博様

岡本G補、金子副幹事、三宅分区幹事、
共々お世話になります。

地区副幹事 金子高一郎様

本日のガバナー公式訪問、宜しくお願
い致します。

ガバナー補佐 岡本隆一様

分 区 幹 事 三宅郁子様

今日はよろしくお願
い致します。

[山本さん] 若林ガバナー、岡本ガバ
ナー補佐、三宅分区幹事、金子地区副幹
事をお迎えして。本日はよろしくお願
いいたします。

[小松さん] 若林ガバナー、岡本ガバ
ナー補佐、三宅分区幹事、金子地区副幹
事をお迎えして。皆様、本日よろしくお願
いいたします。

[河原さん] 奥様、誕生日御礼。

[金谷さん] 若林英博ガバナー御一行を
歓迎致します。

[廣田さん] 若林ガバナー他役員の皆様、
本日はご苦勞様です。

[嶋田さん] ようやく出張に行けるよう
になり全国のおいしいものを食べに行け
ます。

[雨宮さん] 季節もよくなってきました
ね。ガバナーの皆様を歓迎して。

[石川さん] 若林ガバナー、金子地区副
幹事、岡本ガバナー補佐、三宅分区幹事
をお迎えして。

[今井さん] 若林Gを歓迎して。御指導
よろしくお願
いいたします。抽選当たっ
たら金子副幹事に差し上げます。

[板橋さん] 若林英博ガバナーようこそ
向島RCへ。

[猪越さん] 若林ガバナーをお迎えして。

[大谷さん] 若林ガバナー、金子地区副
幹事、岡本ガバナー補佐、三宅分区幹事
をお迎えして。

[小川さん] 若林ガバナーをお迎えして!!

[小林さん] 若林ガバナー、金子地区副
幹事、岡本ガバナー補佐、三宅分区幹事
をお迎えして。

[小松崎さん] 若林ガバナー、岡本ガバ
ナー補佐、金子地区副幹事、三宅分区幹事
をお迎えして。

[田崎さん] 本日、ガバナー公式訪問に
あたり、若林ガバナー、金子地区副幹事、
岡本ガバナー補佐、三宅分区幹事をお迎
えして。宜しくお願
いします。また、妻
に誕生日プレゼントありがとうございま
す。

本日合計	73,000円
累 計	352,004円

【卓話】

10月7日はガバナー公式訪問でした。

出席者	欠席者	出席率	前々回の出席率の訂正
会員 30名中 22名	8名(出席免除4名)	84.62%	訂正無し

お誕生祝い



滝澤健一さん
10月15日生



金谷宏治さん
10月19日生



吉井 紀さん
10月20日生



小松崎慎一さん
10月23日生

ガバナー公式訪問卓話

皆様、こんにちは。2021-22年度ガバナーの若林英博です。私は東京麹町ロータリークラブに所属しております。国際ロータリー会長のシェカール・メータ氏が発表したテーマは「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」です。メータ氏は「もっと行動しもっと成長しよう」、より大きくインパクトをもたらす奉仕プロジェクトをしようと呼び掛けています。

「もっと成長しよう」とは、会員数を増やし参加者基盤を広げるということです。世界のロータリアンは過去20年間、約120万人で横ばいなので、それを130万人に増やすことを目指して活動しよう。一人が一人を紹介しよう “Each One, Bring One”とおっしゃいました。ぜひ、皆様には「自分が増強するんだ」という覚悟を持っていただきたくお願いいたします。

会員増強は2つの側面を考えましょう。1つは人の魅力です。高潔で信用・信頼される人、好かれる人には人が安心して集まってきます。2つ目は組織の魅力です。ロータリーは世界で、日本で、地域で、良い活動をしています。これらの活動をSNS、ホームページ等を通して社会にアピールしましょう。社会に貢献し、楽しく人生を謳歌できる場所、それがロータリーです。若い方も、ご年配の方も、よき友となり、よき奉仕をする。みんなが笑顔になるロータリーを目指しましょう。

メータ氏は「女子のエンパワメント」についても強調なさいました。ロータリーは「多様性 公平さ インクルージョン(開放性)」を掲げています。どうぞ私たちの2580地区にもさらに多くの女性を迎え入れるようお願いいたします。ロータリーは多様性を重んじ、年齢、民族、人種、肌の色、能力、宗教、社会的地位、文化、性別、性的指向、性自認にかかわらず、あらゆる背景をもつ人の貢献を称えます。

2580地区の基本方針、大きな目標です。

1. 新型コロナウイルスで困っている人々を支援しよう

このコロナ禍でまだまだ困っている方が大勢いらっしゃいます。ロータリーの支援を心待ちにされています。今年度はコロナで困っている方々にも手を差し伸べてください。新しくリニューアルした地区サイトには奉仕活動のページを作りました。各クラブが行う奉仕活動が分かるようになりました。どうぞ参考になさってください。

同じく国際奉仕も現状は動けていませんが、アフターコロナには直ぐに対応できるように準備しています。各クラブに対しては、グローバル補助金についての卓話をいたします。

2. ポリオ根絶に向けて頑張ろう

今年はアフガニスタンとパキスタンで一人ずつの発症者が出ました。今のところ2名です。一人の発症者の後ろには1000人の保菌者がいると言われていました。前年度は140名の発症でした。約14万人の保菌者がいることになります。世界のロータリーは毎年5000万ドルという寄付を集めていますが、ビル&メリンダ・ゲイツ財団は、ロータリーが集めた額の倍額を寄付してくれます。当地区はポリオプラス寄付80ドルを目標にしましたが、ゲイツ財団からの上乗せ分160ドルを足すと、合計240ドルになるのです。

3. 元気なクラブになろう

元気なクラブとは、親睦や例会を会員が楽しみ、ロータリーを通じて友人が増え、みんなの知識レベルやロータリーの理解が上がり、奉仕では世界で良いことをしているという喜びを実感できるクラブでしょうか。さらに、新しい会員が入って仲間が増え、退会者が出ず、沢山の同好会があり、他のクラブとも交流があり・等もっとあると思いますがいかがでしょうか。

例会が開催されず、休会の所にはズームなどでバーチャル例会を勧めています。この先、コロナが収束しても、完全に元の状態に戻れるかどうかわかりません。昼は例会会場まで行く時間が取れないといった方にはオンラインで例会に出させていただきます。若い経営者は忙しい。今はもっと働いていただくときです。ハイブリッド例会なら会場に来なくても出席できます。地区のデジタル化推進委員会が、ご指導いたします。全てのクラブがハイブリッド例会を出来るように推進いたします。

4. 会員増強、クラブ拡大をする覚悟を持つ

会員増強は増強するぞという覚悟が必要です。それには職業奉仕の考えが肝要です。高潔な人には人が集まってきます。私たち自身が品格あるロータリアンにならなければいけません。

手法ですが、会員増強の一つのツールとして、『ロータリーの友』の活用を推奨しています。人の集まる場所に『ロータリーの友』を置きましょう。病院、理髪店、美容院、公共のマガジンラック、銀行に置かせていただきます。名刺サイズのクラブ紹介カードも活用をお薦めしております。ぜひクラブで作成し活用してください。

さらに会員増強のためにオープン例会の実施を呼びかけております。計画では、10月18日からの第四週はほとんどのクラブがオープン例会(会員候補者をお招きした例会)を開催して下さることになっておりました。交通安全週間、読書週間等と同じく、一緒にすることで盛り上がっていきたく準備しておりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、実施日はクラブ毎にお決めいただくことになりました。

会員の退会防止ですが注意しなければならないのは、新しく仲間になられた特に入会3年未満の方へのフォローが重要だと考えております。

まだロータリーの魅力や、活動について十分ご理解いただいていない可能性があります。また、クラブでは誰もかまってくれない、教えてくれない、歌を歌って食事を黙って食べているだけ、ロータリーってなに？ これでは駄目でしょうね。

特に、ベテラン会員、シニアの皆さんにお願いいたします。どうぞお声をかけてあげてください。

クラブ拡大は、ロータリークラブだけではなく、ロータリー衛星クラブ、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブにも目を向けましょう。周年事業等、きっかけになる時にお考えいただくと賛同が得られるかと思えます。

ロータリークラブの創立には20名が必要ですが、衛星クラブは8名の会員で結成できます。2013年に導入された制度です。

より少ない経済負担で、ロータリアンと同じように社会奉仕ができ、例会を開き、定款細則に則り、理事会で運営されます。衛星クラブの会員はロータリアンの資格を持ちます。将来メンバーが20名になったら、ロータリークラブになるか、そのまま衛星クラブとして継続するかは選択できます。時間的あるいは経済的な余裕が無い方には衛星クラブが向いているのではないかと思います。

ローターアクトクラブは、18歳以上のすべての若い成人が入会できるようになりました。30歳の定年は撤廃されました。30歳で卒業予定の方には、ぜひ活動を続けていただきたくお願いいたします。ロータリーとのご縁を切らないようにお願いします。

東京麹町ローターアクトクラブが2021年6月に創立されました。7月には東京女子学院中学校高等学校インターアクトクラブが結成されました。他にも新しいクラブができるよう、真剣に取り組んで参りましょう。

5. ロータリーの公共イメージをアップさせよう

クラブのウェブサイトやSNSなどで発信し、世間により認知していただくことを目指しましょう。日本人は陰徳を重んじますが、これからは陽徳です。地区ではウェブサイトのリニューアルをいたしました。また、ユーチューブでガバナーマッセージを発信することになりました。私はもちろん素人ですから恥ずかしいのですが、徐々に上手になるように努力いたします。

大きな目標や5項目を推進するために、毎月ワークショップを行います。毎月の歌舞伎のように、ためになり、楽しいものを用意します。10月は「ポリオ根絶」、11月は「米山奨学制度」がテーマです。

様々なアイデアで企画を考えており、ラウンジchatという、ズームで行う座談会もはじめました。ぜひ気楽にご視聴ください。

地区大会は2022年3月2日・3日にホテルニューオータニで行います。“会員とクラブのための地区大会”を目指しており、クラブが実施した奉仕活動のアワードや、活動時に撮影された写真のフォトコンテストを行います。皆様にご参加をお願いいたします。

最後に、ロータリーの基本は職業奉仕だと思っています。経営者は4つのテスト、超我の奉仕を頭に入れて、日々健全な経営をお願いいたします。職業奉仕の実践、道徳倫理、難しくはありません。ウソをつかない高潔なロータリアンでいようではありませんか。ご一緒にロータリーライフを楽しみましょう

本日は有難うございました。

2021－2022年度 クラブ協議会 議事録

東京向島ロータリークラブ 2021-2022年度クラブ協議会が、2021年10月14日午前11時00分、東京都墨田区錦糸1-2-2東武ホテルレバント東京 3階吉野の間において開催された。

参加者は東京向島ロータリークラブ山本会長、小松幹事他会員22名、お客様として2580地区 若林英博ガバナー、金子高一郎地区幹事、岡本隆一東分区ガバナー補佐、三宅郁子分区幹事の4名、計26名であった。

2021-2022年度クラブ協議会は、幹事の小松光宏氏が司会進行となり開会を宣した。

議事の経過は、以下の通りである。

1. 山本会長挨拶

- ・若林ガバナー、岡本ガバナー補佐、そして三宅分区幹事、金子地区副幹事への来会御礼
- ・本日のクラブ協議会は、配布した次第にそって進ませていただくが、発表中も随時、意見交換をしたい.. というガバナーのご希望があるので、各委員長の皆様よろしくお願ひしたい。
- ・本年度 会長ターゲットは『原点に学び 今に活かそう』とさせていだいた。
- ・活動方針及び活動計画につきましては報告書に記載のとおりであるが、特に活動計画の会員増強・退会防止については危機感をもって当たりたいと考えている。

2. 2580地区 若林英博ガバナー挨拶

- ・来会御礼挨拶。

3. RI2580地区 5つの目標に関する委員会からの発表

① ポリオ根絶に向けて頑張ろう：ロータリー財団委員会 廣田委員長

- ・ロータリー活動のすばらしさを認識し、海外を含めた奉仕活動の重要性が理解できるようになった。
- ・人々に役立つ活動を行っているのがロータリー財団である。基金を作り全世界規模で慈善・教育・その他の社会奉仕分野で応援をしており、その確たるものがポリオ根絶であり35年継続して実施している。今後も会員の支援をお願いしたい。

② 元気なクラブになろう：クラブ奉仕部門統括 小松崎委員長

- ・クラブの活性化が必要。そのために3つの施策を考えている。
 - (1)親睦活動の強化・・・親睦委員長と共に活性化に努める。
 - (2)例会の実施方法の改善・・・Zoom等を利用したハイブリット例会の実施
SAA小林委員長と連携する。
 - (3)SNS,ホームページ等を利用した広報活動の充実・強化
大谷庶務委員長と連携する。

③ 会員増強・クラブ拡大をする覚悟をもとう：会員増強委員会 藤澤委員長(小林委員代行)

- ・ロータリー活動の各方面へのPRの実施
- ・会員数の維持、退会防止に努める
- ・オープン例会については2月17日に実施するが、この例会を積極的に会員増強の機会とする。

当クラブは毎年会員数が減少しており、この事はクラブの存続に係る問題であり、当クラブの会員全員が会員増強の必要性を認識し、強い覚悟を持って会員増強

④ ロータリーの公共イメージをアップさせよう：公共イメージ委員会 小林委員長

- ・東京向島ロータリークラブには公共イメージ委員会は存在しないため、小林会員が兼務している。
- ・ロータリーの公共イメージの向上には、認知度の向上、会員基盤の増強（会員数の増加）、よりインパクトのある奉仕の実施の3施策が重要

- ・全世界には200万もの非営利団体が存在するが、2560地区の資料では年齢層の高い方々にはロータリーの活動を知っている人が多いが、若年層は理解している人はほとんどいない。またロータリークラブの活動内容が分かっていない人も多い。

今年度もコロナの影響で東京向島ロータリークラブとしての活動を実施できていないが、SNS等を利用して社外に活動内容を発信し、広く認知して頂けるよう努力する。

⑤新型コロナウイルスで困っている人たちを支援しよう：社会奉仕委員会杉本委員長

- ・昨年度は墨田区内の小中学校に、コロナ対策用手洗いのためのアルコールを寄付した。
- ・若年層の自殺者が増加しており、悩みを抱えている人を支援するNPO法人（あなたの居場所）を支援することを検討している。

理事長は慶応大学の学生で24時間・400人のカウンセラー体制で実施している。

[若林ガバナー講評]

- ・ロータリーは各クラブが主体的に活動し、災害時の寄付以外について地区はサポート・アドバイスを実施する。
- ・ポリオ寄付を30ドルから80ドルに挙げた。ビルゲイツ財団からは倍額が加算されるため90ドルだったのが240ドルになり凄い金額になった。
- ・ポリオ発生はアフガニスタンとパキスタンの2ヶ国になったが、全ての支援を停止すると毎月20万人の新規ポリオ患者が発生する。
- ・ポリオ感染者の1000名の中で1名だけが発症する。昨年は140名発症しており、感染者は約140,000人にのぼる。まだまだ支援を停止する状況ではない。
- ・ポリオ根絶活動は人間の尊厳の問題
- ・ロータリーにおける全世界的なポリオ根絶活動の源流は1981年に麴町RC山田つねさんである。詳細はガバナー月誌、ならびに地区ホームページにあるので参照願う。
- ・クラブの活性化には例会の開催が重要。ハイブリットな例会を正規の例会とすることについては全てのクラブで悩んでいる。
- ・ハイブリットの例会に参加できない人に合わせるとクラブは衰退してゆく。できる人に取り敢えず合わせて実施し、その後にはできない人をどのように支援するか考えてゆくことが重要。
- ・10月18日の週にオープン例会を26クラブが歩調を合わせて実施するので、来年2月に実施するオープン例会の参考のためにメーキャップして頂きたい。
- ・オープン例会の一斉の開催は効果の向上が狙い。
- ・これまでのロータリークラブは敢えて外部への公表を控える傾向にあったが、今後はホームページやinstagram等のSNSを利用して外部への公開を積極的に実施する。
陰徳から陽徳へ。
- ・JRのトレインジャックを10/18~10/24で実施し、ポリオ絶滅活動の宣伝を行う。
- ・10月24日にはウォークラリーも実施する。

4. その他委員会の発表

① 小松幹事

- ・活動方針、活動計画については、今年度の活動方針・計画報告書の記載の通り。

② 親睦委員会、古川委員長（宮城会員代行発表）

- ・自社の取締役会のため欠席
- ・活動方針、活動計画については、今年度の活動方針・計画報告書の記載の通り。
- ・本年度第1回家庭集会を11月25日 桜茶やで開催
- ・親睦の質を深めてゆく。

- ③ ニコニコ委員会、山崎委員長（宮城会員代行発表）
- ・海外出張のため欠席
 - ・活動方針、活動計画については、今年度の活動方針・計画報告書の記載の通り。
 - ・コロナ禍で例会を開催できないため献金が集まりにくくなっている。
- ④ 会員選考委員会、金谷委員長
- ・活動方針、活動計画については、今年度の活動方針・計画報告書の記載の通り。
 - ・1業種1社1名であったが現在は選考基準が緩やかになった。
 - ・紹介者からの説明を聞き、必要に応じて入会希望者との面談を実施し理事会に報告する。
- ⑤ 職業分類委員会、石川委員長
- ・当クラブは104の職業分類を公開している。
 - ・職業分類は非常に重要な委員会であり、1業種1名の規約は他の団体との大きな違いであった。
 - ・入会希望者の減少により現在新規会員については奉仕の志のある方の入会を認めており、職業分類委員会についての必要性について再考するの必要性を感じず。
 - ・他のクラブでの職業分類委員会に関する取扱いをお聞きしたい。
- ⑥ 庶務委員会、大谷委員長
- ・活動方針、活動計画については、今年度の活動方針・計画報告書の記載の通り。
 - ・広報活動が主な活動である。
- ⑦ 青少年育成委員会、大谷委員長
- ・活動方針、活動計画については、今年度の活動方針・計画報告書の記載の通り。
 - ・例年通り墨田区消防少年団、わんぱく相撲への支援を実施する。
 - ・地域青少年スポーツ団体の協賛、援助については墨田区ラクビースクールに対して実施する。
 - ・社会奉仕委員会と共にNPO法人（あなたの居場所）を支援する。
- ⑧ ロータリー情報委員会、今井委員長
- ・活動方針、活動計画については、今年度の活動方針・計画報告書の記載の通り。
 - ・向島ロータリークラブ特有の伝統を伝えてゆく。
 - ・家庭集会において今後のクラブの方向性について協議の場を設けてゆきたい。
- ⑨ 職業奉仕委員会、今井委員長
- ・活動方針、活動計画については、今年度の活動方針・計画報告書の記載の通り。
 - ・多業種の方々の交流・情報交換の場とする。
- ⑩ SAA委員会、小林委員長
- ・活動方針、活動計画については、今年度の活動方針・計画報告書の記載の通り。
 - ・ロータリークラブの活動は例会が最も重要であり、例会の運営に注力する。
- ⑪ 環境保全委員会、雨宮委員長
- ・活動方針、活動計画については、今年度の活動方針・計画報告書の記載の通り。
 - ・食品廃棄物と同様に衣服ロスも深刻な問題である。
 - ・地球を大切にすることが人の命、人類を守ることになるので協力をお願いします。
- ⑫ 姉妹クラブ委員会、田崎委員長
- ・徳島プリンスロータリークラブが姉妹クラブである。
 - ・コロナ禍であるが親睦委員を中心に交流を深めてゆきたい。
- ⑬ 国際奉仕・世界社会奉仕委員会、大河内委員長
- ・活動方針、活動計画については、今年度の活動方針・計画報告書の記載の通り。
 - ・海外との取引先との関係の中で具体的な活動内容を考えてゆきたい。
- ⑭ 米山委員会、小川委員長
- ・今年度の活動方針・計画報告書の記載の通り
 - ・コロナにより留学生が来日できないが、これからも多くの寄付を集めたい。

- ⑮ 研修リーダー委員会、小川委員長
 - ・ RLI研修については既に8名参加済。DLについては3名終了している。
 - ・ 今年度もRLI研修に参加頂くべく啓蒙してゆく。
- ⑯ 出席委員会、杉本委員長
 - ・ 活動方針、活動計画については、今年度の活動方針・計画報告書の記載の通り。
 - ・ 特に出席については100%を目指しており今期には実現させたい。
- ⑰ ソングリーダー委員会、杉本委員長
 - ・ 活動方針、活動計画については、今年度の活動方針・計画報告書の記載の通り。
 - ・ 毎回元気に歌ってゆきたい。
- ⑱ 慶弔委員会、糸委員長（杉本会員代行発表）
 - ・ 活動方針、活動計画については、今年度の活動方針・計画報告書の記載の通り。
 - ・ 慶弔の内、慶に重きをおいて活動したい。

5. クラブ協議会総評

- ① 金子高一郎地区幹事
 - ・ 会員の三分の二が墨田区の区民であることなので、地域に根差した活動を実施し、ホームページ等でそれらの活動を積極的に公開し、ロータリーの公共イメージ向上をめざしてゆきたい。
 - ・ 会員数30名は親睦を深めるのには丁度良い人数である。
 - ・ 来年6月ヒューストンで行われる国際大会に参加頂きたい。
- ② 三宅郁子分区幹事
 - ・ クラブによって色々な考え方があることが良くわかった。今後交流を深める中で、様々な意見を聞き分析してゆきたい。
- ③ 岡本隆一東分区ガバナー補佐
 - ・ 今年度も活発な活動・運営を期待している。
- ④ 若林英博ガバナー
 - ・ 相応しい会員の選考については難しい。会員紹介者2名が最初の段階でチェックする。
 - ・ 一番危惧していることは、SNS等で会員勧誘を実施した際に、会員の推薦ではない入会希望者が来た場合の対応である。仮入会の期間を設ける等の対応が必要ではないのか。その点からも会員選考委員会は重要である。
 - ・ 職業分類に関して厳格に運用しているクラブは少ないが、2580地区には1業種1名の運用をいまだに行っているクラブがある。
 - ・ 既存会員の退会勧告には非常な時間とエネルギーが必要になるので、入会は慎重に実施するべき。

6. 山本会長閉会挨拶

- ・ 若林ガバナーはじめご来賓の方々のコメント誠に感謝申し上げます。
- ・ 若林ガバナーには例会での卓話等での総評を楽しみにしている。
- ・ 当クラブの会員には、クラブ協議会の内容、並びに今回頂いたコメントを今後のクラブ運営や奉仕活動に反映頂き、より充実した楽しいクラブにしてゆきたい。

2021年10月14日

副幹事

古川勝博